

Sport Policy For Japan 2017



これからの「スポーツ」の話をしよう。

大学生が**本気**で考えて将来の日本に政策提言

日時 10月21日(土)10:30～18:30
22日(日)10:00～17:00
会場 立教大学 池袋キャンパス
主催 Sport Policy for Japan
公益財団法人 笹川スポーツ財団
立教大学コミュニティ福祉学部(会場協力)
後援 スポーツ庁
公益財団法人 日本オリンピック委員会
公益財団法人 日本体育協会

大会概要

Sport Policy for Japanとは、日本のスポーツの現状や将来について問題意識を持つ大学3年生が、所属大学の枠を超え、政策提言を持ち寄り、意見を交換する場です。
笹川スポーツ財団では、Sport Policy for Japanを主催し、学生の「自分たちの力で日本のスポーツをより良くしよう！」という情熱を応援します。

代表幹事挨拶



小野寺 花菜子
立教大学 3年

本日はお忙しい中、お越しいただき誠にありがとうございます。
第7回となる今大会は、22大学50チームと多くの参加をいただき、非常にうれしく思います。「これからの"スポーツ"の話をしよう」、というスローガンの元、日本のスポーツをより良くするために、各チーム熱心に研究を重ねてきました。
私が所属する立教大学でも、先生や過去にSPJに参加した先輩方からたくさんのアドバイスや指摘をいただき、時にはぶつかりながらも一丸となって進めて参りました。
幹事会としても、今までの先輩方が作ってくださったものをさらに良くしたい！という思いを持ち、各班細かく打ち合わせをしてきました。
何か1つの大きなものを作り上げることは難しいことです。
だからこそ、たくさんの方々を支えられて、大会本番を迎えることができた実感しております。
そんな私たちの5ヶ月間の本気の取り組み、ぜひご覧ください。

基調講演者紹介



鈴木 大地

競泳選手として1984年ロサンゼルス、1988年ソウル五輪に出場。ソウル五輪では男子100メートル背泳ぎで、日本競泳界に16年ぶりの金メダルをもたらした。
順天堂大学大学院を卒業後、米コロラド大学ボルダー校客員研究員、ハーバード大学のゲストコーチなどで留学を経験。
2007年には順天堂大学で医学博士号取得し、2013年同大学教授。同年には日本水泳連盟会長、日本オリンピック委員会理事に就任。
2015年10月スポーツ庁長官(現職)。

当日スケジュール

1日目		教室
10:30-11:00	受付	
11:00-11:20	開会式	8号館 8101
11:30-12:00	基調講演	8号館 8101
12:00-13:30	昼食	
13:30-13:55	1組目	分科会場 10号館
14:05-14:30	2組目	分科会場 10号館
14:40-15:05	3組目	分科会場 10号館
15:15-15:40	4組目	分科会場 10号館
15:40-16:00	休憩	
16:00-16:25	5組目	分科会場 10号館
16:35-17:00	6組目	分科会場 10号館
17:10-17:35	7組目	分科会場 10号館
17:45-18:10	8組目	分科会場 10号館
18:20-18:45	9組目	分科会場 10号館
18:50-19:20	審査会	
19:30-20:30	懇親会*	第1食堂

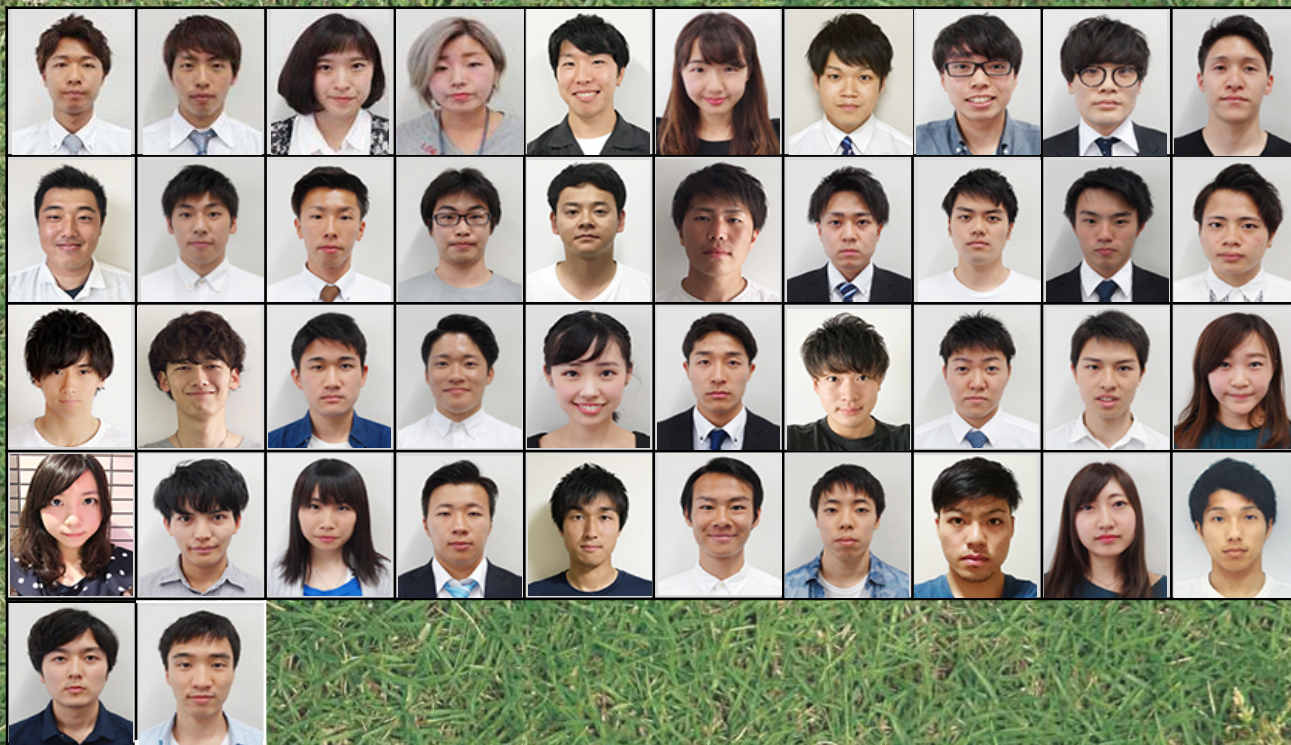
2日目		教室
10:00-10:05	決勝プレゼン 進出チーム発表	9号館 9000
10:30-10:55	決勝①	9号館 9000
11:05-11:30	決勝②	9号館 9000
11:40-12:05	決勝③	9号館 9000
12:05-13:05	昼食	
13:05-13:10	決勝プレゼン 進出チーム発表	9号館 9000
13:30-13:55	決勝④	9号館 9000
14:05-14:30	決勝⑤	9号館 9000
14:40-15:05	決勝⑥	9号館 9000
15:25-15:50	審査会	
16:00-16:30	表彰式	9号館 9000

* 懇親会は参加チーム学生、指導教員、審査員、関係者対象

タイムスケジュール 10月21日(土)

		A会場(X302教室)	B会場(X304教室)	C会場(X305教室)	D会場(X306教室)	E会場(X307教室)	F会場(X308教室)
1	13:30 13:55	東海大学 萩ゼミA オフィススポーツの 新しいカタチ —中小企業に向けた政策—	立教大学 松尾ゼミナール A班 特別支援学校卒業後の 成人障がい者に対する 運動支援と支援体制の確立	神奈川大学 大竹ゼミナール チームP 東京2020大会終了後の ボランティアに活躍の場を ～東京オリンピック・ パラリンピックのレガシー～	一橋大学 岡本ゼミナール チームC 高齢運転者が元気な 社会を目指して	大阪経済大学 田島ゼミナール トライアスロンの可能性!! in 白浜 ～人口減少と空き資源の活用～	明治大学 高峰ゼミナール チームC 私たちが考える「復興五輪」 —オリンピックから始まる エネルギー改革—
2	14:05 14:30	大阪体育大学 富山ゼミB お酒とスポーツ ～のみリンピック～	桐蔭横浜大学 田中ゼミTチーム サッカーワールドカップ日本招致で 起こりうる課題について ～日本で行われた国際大会から 照らし合わせて～	明治大学 澤井和彦演習室 サッカースタジアムにおける コンサート利用の可能性	立教大学 松尾ゼミBチーム 子どもと保護者の 運動促進に向けた かかろプロジェクト	新潟経営大学 本間ゼミ 国内2大スポーツから見る スポーツ関与人口	太成学院大学 長谷川ゼミ チームA 運動部活動の在り方
3	14:40 15:05	早稲田大学 間野義之ゼミ 災害復旧・復興支援のための ファンタジースポーツ政策 ～ドリームチームで 被災地を救え～	東北学院大学 スポーツマネジメント研究室 「スポーツ×農業」を全国に —フレックサ福岡をモデルに—	立命館大学 長積ゼミ 人が集まるスタジアム ～ICT技術を駆使して～	江戸川大学 小林至ゼミ チームB 若者にパラリンピックの興味・ 関心を広げよう	太成学院大学 長谷川ゼミ チームB 違いをこえたスポーツの実現	大阪経済大学 相原ゼミB 大阪の学生スポーツ ボランティアを増やすために —大阪から始める ボランティア改革—
4	15:15 15:40	明治大学 高峰ゼミナール チームA 運動部活動指導における 教員の負担軽減 プロジェクト	神奈川大学 大竹ゼミナール チームJ 海の魅力度向上 —海洋国NIPPONにおける 1年を通じた海の活性化—	大阪経済大学 田島ゼミナール Bチーム フットボールdeコミュニティ	金沢星稜大学 佐々木ゼミナール 歩くきっかけ作り	東洋大学 山下ゼミ 運動・スポーツをより 身近な存在に ～地域住民と作り上げる公園～	高知工科大学 前田研究室A Sport Town Kochi —アマチュアスポーツ合宿誘致 による地方再生—
5	16:00 16:25	神奈川大学 大竹ゼミナール チームS 鎌倉市の地域スポーツの 振興策を考える ～深沢地域整備事業を コンセプトに～	東海大学 萩ゼミB スポーツ振興くじによる 豊かなスポーツ財源の確保	四国大学 大野ゼミ 指導アプリで子どもの 運動不足を解消する —新たな運動環境づくりの きっかけと習慣化のために—	桐蔭横浜大学 田中ゼミ Kチーム 36の基本動作習得を 目指して ～習い事から得る 新たな能力～	産業能率大学 小野田哲弥ゼミ 身長格差は努力で 乗り越えられるか	
6	16:35 17:00	桐蔭横浜大学 渋谷ゼミ Bチーム 大人主導型スポーツから 子供中心型スポーツへの転換	大阪経済大学 相原ゼミナール C班 2021年間西ワールドマスターズ ゲームズでのスポーツ実施率 上昇を目指して	龍谷大学 松畑ゼミH 日本のバスケットボール 競技力の向上にむけて		東海大学 大津ゼミ 国民体育大会における カーボンオフセットの可能性 —持続可能な「スポーツと環境」 の共生を目指して—	大阪体育大学 富山ゼミA 「SPORTERS」 ～SNSとスポーツの可能性～
7	17:10 17:35	一橋大学 岡本ゼミ Aチーム 農業で大きな夢をもう一度	同志社大学 庄子ゼミ C班 学童保育の場を用いた 子どもに対する 運動機会の提供 ～運動に対する意識改革～	大阪体育大学 中山ゼミ 5Gスポーツ ～新たなスポーツの枠組み～	大阪経済大学 相原ゼミナールA 神戸スポーツ映画祭 若い世代の集客数向上を 目指して	明治大学 後藤ゼミ withS 日本における大学スポーツ 振興推進策 —スポーツ×スポーツ教室 の実施—	桐蔭横浜大学 田中ゼミ Hチーム 体育をVR化
8	17:45 18:10	静岡産業大学 住田 研究室 静岡県牧之原市をサーフィン で盛り上げる —将来のプロモーション 戦略立案のために—	龍谷大学 松畑ゼミA 野球人口の減少とその解決策	桐蔭横浜大学 渋谷ゼミ Aチーム 青少年スポーツ活動における 重大事故防止のための対策	同志社大学 スポーツビジネスB 小学生のスポーツ実施率 向上を目指して	江戸川大学 小林ゼミ A SNSが紡ぐ運動促進計画 ～若者よ、足も動かそう～	一橋大学 岡本ゼミ B班 ミニスポーツ教室 —貧困層の子と「もち」に—
9	18:20 18:45	高知工科大学 前田研究室B もったいない!!! みんな都会に出ていっちゃう。 ～若者の人口流出問題を スポーツで解決する～			明治大学 澤井ゼミ プロ野球16球団構想の 実現可能性	同志社大学 庄子ゼミ スポーツビジネスA Bリーグの集客数を増やすために —必要とされる集客改革—	東海大学 秋吉ゼミ スポーツボランティアを 身近に ～チャレンジデーをモデル にした新規事業の提案～

幹事会メンバー



地図

